

●●● 明日輝くため、歯科衛生士になる!! ●●●

歯科衛生士の仕事の内容や魅力については、7月号と8月号で紹介させて頂きました。

今回は旭川歯科学院専門学校についてもう少し詳しく説明します。

旭川歯科学院専門学校は旭川歯科医師会が昭和39年に設立した、北海道で一番歴史と伝統ある歯科衛生士養成専門学校です。

様々な教科にそれぞれ充実した優秀な講師陣が揃っています。2名の歯科医師が専任教員として常勤していて専門性のある講義を受講することができます。また細やかな心配りができるベテランの女性歯科衛生士が専任教員として多数業務にあたっています。

旭川歯科医師会が全面的にバックアップしているため、豊富な臨床実習先が確保されているといった利点も見逃せません。

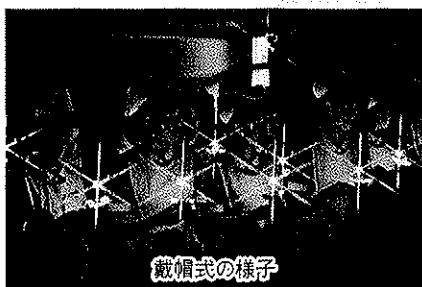
歯科衛生士は、やる気と努力次第で自分の才能を輝くことが出来る職業です。ワクワクするような未来を夢見る方を、旭川歯科学院は全力でサポートします。

旭川歯科学院専門学校の山田均校長に学校の特色や魅力等について聴きました。

『本校は現在、道内に現存する歯科衛生士養成校の中で最も古い伝統ある学校です。建学のモットーとして、謙虚（謙虚な探究心を育てる）、気節（気節と勇気ある生活態度を育てる）、創造（適切な判断力と創造力を育てる）を掲げ、歯科衛生士の養成に努めてまいりました。歯科衛生士の教育期間は当初1年制であったものが教育内容の高度化等により、順次2年制、3年制へと延長してきました。』

本校では開校当初より2年制を導入していましたが、3年制への移行が検討された時点で、他の歯科衛生士養成専門学校に先駆けていち早く3年制を取り入れるなど、時間をかけ、準備を整えて歯科衛生士の養成を行ってきました。専任教員の陣容についても他の養成校に比較して充実した内容となっております。ご興味のある方、入学をご希望の方は是非オープンキャンパスにいらして下さい。教職員一同お待ちしております。』

尚詳細はお電話0166-61-1022か旭川歯科学院ホームページ（www.asa-sg.com）をご覧ください。



戴帽式の様子



旭川歯科学院校舎